

長崎孔子廟中国歴代博物館  
令和4年度事業計画書

自 令和4年 4月1日  
至 令和5年 3月31日

公益財団法人長崎孔子廟中国歴代博物館

# I. 公益目的事業

## 1 博物館事業

2020年より日本国内に影響を与えるコロナ禍は、当館にも多大な影響を与える。ワクチンの3回目の接種が始まるが、未だ不透明な部分がある。そういった状況の中で感染防止に留意しながら、経費を節約して博物館事業を行う。

企画展では日中友好会館、故宮博物院と調整・連携を図り、入館者増や収益に繋げる。

また、常設展示となる「降る論語」の空間展示時は（公財）東華教育文化交流財団が実施する助成金を活用して取り組む。

### 1.1 展示公開

#### (1) 企画展に係る費用

展示会名	費用	内容
「～四季礼賛 しきらいさん～ 故宮写真展」	100,000 円	故宮が自然万物と共に春夏秋冬の移ろいを重ねてゆく姿を、大型写真パネルで紹介する。 4月27日～10月5日迄 日中友好会館・故宮博物院との共催

#### (2) 常設展に係る費用

展示会名	費用	内容
「降る論語」	800,000 円	インスタレーション（空間展示）手法を用いて論語の展示を行う。論語の価値と意味を知り、更なる理解促進に繋げる事を狙いとする。 ・制作期間（3月～5月） ・展示開始（6月）
収入 (4月以降)	300,000 円	（公財）東華教育文化交流財団助成金
	300,000 円	中国駐長崎総領事館

## 2 孔子廟運営

これまで合格祈願祭のみ執り行っていた合格祈願の儀を、令和3年に事前予約制で年中受付を行い、金額も1,500円から2,000円に値上げをした。SNS等で合格祈願のプロモーションを強化して認知向上とブランディングを強化して申込み者の増加に繋げる。

項目	収入	備考
祈願料	150,000 円	合格祈願 2,000 円（随時受け付け）
お賽銭	150,000 円	

### 3 催事

令和3年より孔子祭で執り行っていた釈奠を廃止して、市民劇団による孔子の姿をえがいた演劇を上演。

実施時間を延長して夜間まで行う事で、更なる来場者増加を図る。

合格祈願祭(11月)は昨年度と同様に孔子祭と統一して、プログラム中に「合格祈願の儀」を執り行う。

名称	時期	費用	内容
孔子祭	9月	800,000円	運営スタッフ、劇団出演料、会場装飾等

### 4 セミナー事業

孔子にまつわるセミナー事業 収入0円

公民館や宿泊施設を始めとした施設と連携し、セミナー講師派遣依頼の積極的受諾等、社会教育に貢献する。令和4年度は宿泊施設と連携して実証実験を行うため、今年度の収益は0としているが、令和5年度の収益に繋げるために実証実験を経て内容のブラッシュアップを行う。

### 5 博物館内の小規模修繕及び設備投資

項目	金額	備考
LED電球購入	200,000円	
消防用設備改修工事	211,000円	

## II. 収益目的事業

### 1 物販事業

1. 売店収入 3,800,000円

一階土産店、祈願物、自販機。令和3年にパワースポット巡礼線香祈願や恋ランタンなど祈願物のラインナップを拡充。コロナ禍による臨時休館が相次ぎ、昨年度は売れ行きが芳しくなかったが、販売ブースを入場付近に設け、ユニークベニューの基本プランに取入れるなど、収益に繋げるために積極的な販売を行って行く。

【物販にかかる支出】

項目	金額	備考
仕入に係る費用	570,000円	線香、ろうそく、祈願札、自販機

## 2 不動産事業

### 1. コインパーキング収入 6,000,000 円

(1)当施設における不動産事業（駐車場経営）については、管理委託業者であるアダチ産業と綿密に連携して管理運営をおこなう。

#### 【不動産事業にかかる支出】

項目	金額	備考
管理費	792,000 円	アダチ産業
電気代	250,000 円	九州電力
固定資産税	550,000 円	

### 2. テナント収入 2,350,000 円

## 3 興業事業

### 1. 変面事業 収入 2,500,000 円

支出 150,000 円（交通費）

(1)コロナウイルスの影響で派遣の依頼は激減しているが、宿泊施設やイベント関連会社と連携して出演の機会を図る。また、ユニークベニュー等のアトラクション演目での需要を高めるためにコンベンション企業やイベント事業社へのセールスを積極的に行う。

### 2. 絵付け体験事業 収入 240,000 円

(2) 当館の特徴を生かした、京劇面の隈取り絵付け体験を取入れ、学校・一般来場者の増加に繋げる。体験スペースが矮小なため少人数対応となるが、毎回の実施で 5 名の参加を目標とする。1 名 1,000 円。

#### 【絵付け体験事業にかかる支出】

項目	金額	備考
消耗品費	130,000 円	面、絵の具
備品費	3,000 円	筆、パレット、水入れ

### Ⅲ. 共通事業

#### 1 観覧料

令和3年から開始した、昼なか公演や夜間開館の実施を継続して入館者の増加を目指す。また、アクティビティとなる絵付け体験を学生向けの体験学習用コンテンツに強化して積極的な提供を行う。また、ユニークベニユー会場としての活用や宿泊施設と連携してプランを造成するなど、ナイトタイムの施設活用の可能性を図る。

項目	人数	収入
通常入館	約 51,000 人	26,900,000 円
定期観光等	約 12,000 人	5,800,000 円

#### 2 夜間の催しに係る費用

令和2年より長崎市リーディング補助金を活用して、2カ年かけて夜間開館及びユニークベニユーを実施するために会場の強化を行ってきた。

夜間開館の誘客や施設貸切の増加に向けて、コンベンション企業や旅行会社に積極的なプロモーションを行う。

※収入は1の観覧料に含まれる。

※夜間開館の費用については、長崎バス観光が主体となり「長崎市ナイトタイムエコノミー補助金」を活用して実施する。

名称	時期	収入	支出	内容	
ランタンフェスティバル2023	1/22 ～ 2/5	※夜間時は入館料無料	5,000,000 円	ランタンオブジェ設置撤去費	1,500,000 円
				スタッフ人件費	120,000 円
				出演費	2,000,000 円
				諸経費	880,000 円
夜間開館	4月～ 3月	9,540,000 円	2,600,000 円	人件費	1,569,000 円
				出演費	781,000 円
				諸経費	250,000 円
施設貸切	年間	960,000 円			

## IV. 法人会計

### 1 施設運営に係る費用

項目	金額	備考
人件費	25,439,220 円	
水道光熱費	2,500,000 円	
社会保険料	3,600,000 円	
火災保険料	950,000 円	
中国語補助金	700,000 円	
警備料	528,000 円	
諸会費	300,000 円	
保守管理費	264,200 円	HP 保守、電気保安保守他
営業販促関係	200,000 円	外部向けパンフレット印刷費等
出張費	300,000 円	
支払い手数料	1,000,000 円	
福利厚生費	600,000 円	